

## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月10日

上場会社名 セーラー広告株式会社  
 コード番号 2156 URL <http://www.saylor.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村上 義憲  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務本部長 (氏名) 青木 均  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 087-825-1156

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	6,743	3.8	42	△30.2	51	△35.7	11	△11.9
25年3月期第3四半期	6,494	8.6	61	—	79	331.7	12	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 13百万円 (47.5%) 25年3月期第3四半期 9百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	2.97	2.93
25年3月期第3四半期	3.36	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	4,310	1,594	36.8	424.02
25年3月期	4,268	1,596	37.2	424.41

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 1,584百万円 25年3月期 1,586百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	9,400	8.3	160	21.4	180	15.1

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1社 (社名) 南放セーラー広告株式会社、除外 1社 (社名) —  
当社は、平成25年5月14日開催の取締役会において、当社高知支社と株式会社南放(高知県高知市)の広告業務に関する営業機能を統合させるべく新会社設立を決議し、平成25年5月31日付で「南放セーラー広告株式会社」を設立いたしました。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	6,078,000 株	25年3月期	6,078,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	2,340,327 株	25年3月期	2,340,327 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	3,737,673 株	25年3月期3Q	3,737,673 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
継続企業の前提に関する注記	7
株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成25年4月から12月）におけるわが国経済は、政府による経済政策や金融緩和政策を背景に、円安や株高が進行し、景気の緩やかな回復が見られました。しかしながら、電気料金値上げや消費税増税などによる家計負担増への懸念から、回復の持続性に対する不安が拭いきれず、依然として先行きについては不透明な状況となりました。また、広告業界におきましては、消費税増税前の駆け込み需要の影響から、一部の業種において広告出稿量が一時的に増加したものの、価格競争や異業種間の競争がますます激化しており、各企業の広告出稿に対する姿勢も慎重で、経営環境は依然厳しい状況となりました。

このような環境のなか、当社グループにおきましては、中期経営ビジョン「コミュニケーション効果No.1、地域シェアNo.1」のもと、エリアをまたがる顧客への積極的な提案活動、消費税増税前の販促プロモーションの早期提案、Web広告のセールスなどによる新規顧客の開拓、既存顧客の深耕に努めるほか、地元根ざした広告会社として積極的に官公庁等と連携を図り、イベント活動などをおして地域活性化に取り組みました。

その結果、各企業のセールスプロモーション活動を安定して受注したほか、住宅・建築業から消費税増税前のプロモーション活動を受注するとともに、官公庁や公営競技から集客イベントを受注しました。第3四半期（平成25年10月から12月）におきましては、香川県から受注した「さぬきうまいもん祭り2013食の大博覧会」や瀬戸大橋記念公園内にある「瀬戸大橋記念館リニューアルオープン」などに関する広告受注が業績に貢献しました。また、昨年5月31日に設立した南放セーラー広告株式会社の売上も加わり、当社グループの売上高は6,743百万円（前年同期比103.8%）となりました。

利益面におきましては、販売収支の管理徹底による粗利益率の改善に努めた結果、売上総利益率が前年同期に比べ0.1ポイント改善し、売上総利益は1,114百万円（前年同期比104.6%）となりましたが、南放セーラー広告株式会社の設立諸費用のほか、会員権として保有している福利厚生施設の破産手続開始に伴う貸倒引当金繰入額の計上等があり、営業利益は42百万円（前年同期比69.8%）、経常利益は51百万円（前年同期比64.3%）、四半期純利益は11百万円（前年同期比88.1%）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は4,310百万円となり、前連結会計年度末比42百万円の増加となりました。

資産の部では、受取手形及び売掛金の減少などを要因として、流動資産は前連結会計年度末比51百万円減少し2,117百万円となりました。また、のれんの発生およびソフトウェアの取得などを要因として、固定資産は前連結会計年度末比93百万円増加し2,192百万円となりました。

負債の部では、短期借入金の増加、未払法人税等の減少、ならびに、固定負債からの振り替えによる1年内償還予定の社債の増加などを要因として、流動負債は前連結会計年度末比13百万円増加し1,891百万円となりました。また、流動負債への振り替えによる社債の減少と長期借入金の増加などを要因として、固定負債は前連結会計年度末比30百万円増加し824百万円となりました。

純資産の部は、前連結会計年度末比1百万円減少し1,594百万円となりました。これは主に四半期純利益の計上と期末配当金の支払いによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの通期の業績予想は、平成25年8月9日に公表した数字からの変更はなく、売上高9,400百万円、営業利益160百万円、経常利益180百万円を予想しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	760,358	756,794
受取手形及び売掛金	※2 1,325,724	※2 1,253,722
商品及び製品	15,831	9,961
仕掛品	4,511	39,091
原材料及び貯蔵品	1,316	1,320
その他	66,394	61,702
貸倒引当金	△5,183	△5,122
流動資産合計	2,168,953	2,117,470
固定資産		
有形固定資産		
土地	825,986	825,986
その他(純額)	311,443	313,276
有形固定資産合計	1,137,429	1,139,263
無形固定資産		
のれん	164	54,041
その他	10,706	24,896
無形固定資産合計	10,870	78,937
投資その他の資産		
投資不動産(純額)	670,521	663,400
その他	301,945	338,827
貸倒引当金	△21,699	△27,747
投資その他の資産合計	950,767	974,481
固定資産合計	2,099,068	2,192,682
資産合計	4,268,021	4,310,153
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※2 1,256,235	※2 1,257,310
短期借入金	214,892	303,284
1年内償還予定の社債	—	100,000
未払法人税等	77,851	1,309
賞与引当金	64,200	33,164
返品調整等引当金	11,402	7,825
その他	252,601	188,209
流動負債合計	1,877,181	1,891,102
固定負債		
社債	100,000	—
長期借入金	475,928	594,030
退職給付引当金	147,894	149,703
役員退職慰労引当金	33,647	39,843
その他	36,845	40,827
固定負債合計	794,315	824,404
負債合計	2,671,497	2,715,507

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	294,868	294,868
資本剰余金	195,080	195,080
利益剰余金	1,401,945	1,398,078
自己株式	△320,411	△320,411
株主資本合計	1,571,483	1,567,616
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,811	17,233
その他の包括利益累計額合計	14,811	17,233
新株予約権	10,230	9,796
純資産合計	1,596,524	1,594,646
負債純資産合計	4,268,021	4,310,153

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	6,494,516	6,743,282
売上原価	5,428,234	5,628,305
売上総利益	1,066,281	1,114,977
販売費及び一般管理費	1,004,910	1,072,167
営業利益	61,370	42,810
営業外収益		
受取利息	70	53
受取配当金	2,562	2,783
投資不動産賃貸料	36,643	32,525
その他	7,344	5,629
営業外収益合計	46,620	40,991
営業外費用		
支払利息	11,358	9,836
不動産賃貸費用	16,096	14,813
貸倒引当金繰入額	—	7,000
その他	631	749
営業外費用合計	28,085	32,399
経常利益	79,906	51,402
特別利益		
投資有価証券売却益	499	—
新株予約権戻入益	723	434
特別利益合計	1,223	434
特別損失		
固定資産除却損	2,174	133
保険解約損	1,722	—
その他	80	—
特別損失合計	3,977	133
税金等調整前四半期純利益	77,152	51,702
法人税、住民税及び事業税	46,717	20,859
法人税等調整額	17,858	19,758
法人税等合計	64,576	40,618
少数株主損益調整前四半期純利益	12,575	11,084
四半期純利益	12,575	11,084
少数株主損益調整前四半期純利益	12,575	11,084
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,418	2,421
その他の包括利益合計	△3,418	2,421
四半期包括利益	9,156	13,506
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,156	13,506
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。